

過労死防止学会第3回大会プログラム

2017年5月20(土)～21日(日) 専修大学神田キャンパス1・2号館

受付は3階の301教室と302教室のあいだのホールで行います。

教室番号は当初の案内から変更しています。報告タイトルにも一部変更があります。

第1日 5月20日(土)

午後13:00～17:00 特別シンポ「若者に広がる過労自殺の要因と対策」 **3F 302 教室**

司会：黒田兼一(明治大学教授)、粥川裕平(かゆかわクリニック院長)

<報告者と演題>

川人 博(弁護士) 「若者の過労自死事案の特徴と予防の課題」

広瀬俊雄(産業医) 「医師・医学生対象の「過労死・過重労働」研修会を通じての予防活動について」

澤路毅彦(朝日新聞編集委員) 「電通事件と若者の労働環境をめぐって」

<予定討論者>

久保直純(松山市新入職員過労自殺事件家族)

今野晴貴(POSSE代表、『ブラック企業』著者)

中沢 誠(東京新聞記者、『過労社会』著者)

午後17:10～18:00 会員総会 **3F 302 教室**

午後18:30～20:00 懇親会 **15F ホール**

5月21日(日) 午前中 9:30～12:00 分科会

第1分科会 道路貨物・旅客運送業の過重労働と過労死・過労自殺 **2F 201 教室**

司会：森岡孝二(関西大学名誉教授)

川村雅則(北海学園大学教授) 「バス運転者の働き方と、研究上の課題」

松丸 正(弁護士) 「過労死事案からみた道路貨物運動業の過重労働」

色部 祐(いの健東京センター) 「タクシー会社の運行管理者の脳血管疾患についての検討」

第2分科会 医療・介護・福祉分野の労働実態と過労死・過労自殺 **2F 202 教室**

司会：中原のり子(過労死家族の会)

佐藤誠一(北海道いの健センター) 「新卒看護師の過労自死事件から看護師の勤務改善を考える」

杉山・安部・松田・大和(都庁職病院支部) 「新人看護師の超勤実態と過労」(前回報告の第2報)

池田一慶(介護・保育ユニオン職員) 「ケアワーカーの過重労働について～介護保育ユニオンの現場から」

第3分科会 情報通信産業の長時間労働と過労死・過労自殺 **2F 204 教室**

司会：伍賀一道(金沢大学名誉教授)

西垣迪世会員・木谷晋輔会員(過労死家族の会) 「富士通 SSL システムエンジニア過労死事件」

北野眞一氏(情報労連政策局長) 「IT業界における長時間労働とその対策」

北 健一氏(ジャーナリスト、『電通事件』著者) 「電通事件から見た広告産業」

第4分科会 教員と公務員の公務災害 **2F 205 教室**

司会：成瀬龍夫(滋賀大学名誉教授)

工藤祥子(東京家族の会) 「公務災害制度に係る諸問題及び教師の働き方の現状と問題点」

尾崎正典会員(静岡家族の会) 「教育現場における教諭の過労死防止の安全対策について」

木村和子(静岡、被災者家族) 尾崎報告への追加1、田村和男(大阪家族の会) 尾崎報告への追加2

ガン・ミンジョン、韓国勤労福祉研究所)、オ・ビンナラ (法律事務所人情 代表弁護士)

「韓国の公務員の過労死・過労自殺問題について」

第5分科会 長時間労働と職場の労働時間管理 2F 206 教室

司会：山縣宏寿 (諏訪東京理科大学専任講師)

小森田龍生 (専修大学講師) 「労働者の抑うつ感情の規定要因に関する検討」

渡部あさみ (青森大学専任講師) 「日本の労使は労働時間をいかに扱ってきたのか」

高田好章 (基礎経済科学研究所所員) 「派遣労働者の過重労働と労働時間についての一考察」

5月21日(日) 午後 13:00~16:30 3F 302 教室

共通論題 「第1回『過労死白書』と調査研究から見えてくるもの」

司会：岩城 穰 (弁護士)、寺西笑子 (過労死家族の会)

<報告者>

佐藤 靖夫 (厚労省労働基準局総務課 過労死等防止対策企画官) 「平成28年版 過労死等防止対策白書の概要」

水野谷武志 (北海学園大学教員、経済統計学) 「第1回過労死白書の総合的評価と批判」

長井偉訓 (愛媛大学教員) 「過労死問題の研究動向と比較分析のための試論～中国の現状と学会動向にふれて」

<予定討論者>

中野淑子 (過労等防止対策協議会前委員、公務災害担当)

松浦 章 (兵庫県立大学客員研究員、元損保労働者)